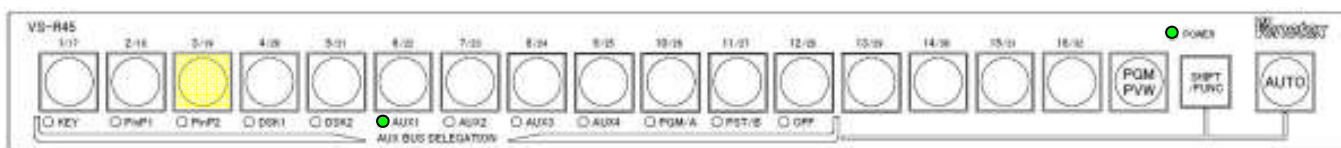




マルチフォーマットライブスイッチャーAV-HS450/410N/400A(Panasonic)用
リモートコントロールパネル

VS-R45

取扱説明書



このたびは、ベネテックス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

使用前に「安全上のご注意」のページを必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

－ 目次 －

安全上のご注意（必ずお守りください）.....	3
使用上のお願い.....	7
1. 概要.....	8
2. 特徴.....	8
3. 付属品.....	8
4. 各部名称とはたらき.....	9
4-1. AV-HS450 接続編.....	9
4-2. AV-HS400A 接続編.....	10
4-3. AV-HS410N 接続編.....	11
5. 動作モードの設定.....	12
6. 接続する.....	13
6-1. AV-HS450 接続編.....	13
6-2. AV-HS400A 接続編.....	15
6-3. AV-HS410N 接続編.....	16
7. 本体の起動.....	18
8. 操作仕様.....	19
8-1. AV-HS450 接続編.....	19
8-1-1. 本体起動.....	19
8-1-2. バス選択状態表示およびバス選択.....	19
8-1-3. キーロック.....	20
8-1-4. 素材選択.....	20
8-1-5. AUTO ボタン.....	22
8-1-6. 本体起動時のバス選択.....	23
8-2. AV-HS400A 接続編.....	24
8-2-1. 本体起動.....	24
8-2-2. バス選択状態表示およびバス選択.....	24
8-2-3. キーロック.....	25
8-2-4. 素材選択.....	25
8-2-5. AUTO ボタン.....	26
8-2-6. 本体起動時のバス選択.....	26
8-3. AV-HS410N 接続編.....	27
8-3-1. 本体起動.....	27
8-3-2. バス選択状態表示およびバス選択.....	27
8-3-3. キーロック.....	28
8-3-4. 素材選択.....	28
8-3-5. PinP Trans ボタン.....	30
8-3-6. AUTO ボタン.....	30
8-3-7. 本体起動時のバス選択.....	31
9. システム設定.....	32
9-1. IP アドレスの設定.....	32
10. 仕様.....	35
10-1. 装置仕様.....	35
10-1-1. AV-HS450 接続編.....	35
10-1-2. AV-HS400A 接続編.....	36
10-1-3. AV-HS410N 接続編.....	37
10-2. RS-422 仕様.....	37
11. 外形・寸法.....	38
12. アフターサービスについて.....	39



安全上のご注意 (必ずお守りください)




お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 以下の指示事項をお読みください。
- 以下の指示事項を手許に保管しておいてください。
- 全ての警告事項に注意してください。
- 以下の指示事項に従ってください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

 警告	「死亡や重症を負う恐れがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

警告

不安定な場所に置かない！



落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

ケーブルに重いものを載せない！



本機の下敷きにならないよう注意してください。ケーブルが傷ついて、火災・感電を起こすおそれがあります。

水場に設置しない！



火災・感電の原因となります。

ぬれた手で、ケーブルの抜き差しはしない！



感電の原因となります。

付属品・オプションは、指定の製品を使用する！



本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こすおそれがあります。

表示された電源電圧以外は使用しない！



火災や感電の原因になります。

水場、水の近くで使用しない！



火災・感電の原因となります。

本機の上に水の入った容器、小さな金属物を置かない！



本機内部にはいると、故障や事故を起こすおそれがあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)



警告

機器が濡れたり、水が入らないようにする！



火災・感電のおそれがあります。雨天・降雪・海岸・水辺での使用は、特にご注意ください。

機器の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない！



火災・感電のおそれがあります。

コードが破損するようなことはしない！ 傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない！



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
■コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店に、ご相談ください。

本機を改造しない！



火災・感電の原因となります。

本機の裏ぶた・キャビネット・カバーなどを外さない！



感電の原因となります。
■点検・整備・修理は、お買い上げの販売店に、ご依頼ください。

指定のカバー以外は、外さない！



感電の原因となります。
■点検・整備・修理は、お買い上げの販売店に、ご依頼ください。

本機を落としたり、破損した場合は、ケーブルを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

本機の内部に異物が入った場合は、ケーブルを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

本機の内部に水などが入った場合は、ケーブルを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電を起こすおそれがあります。

煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態の場合は、ケーブルを抜く！



火災・感電の原因となります。
■お買い上げの販売店に、修理をご依頼ください。

修理サービスはサービスマンに任せる！



修理サービスは、すべて資格を有するサービスマンにお任せください。電源コードやプラグの破損、液体の流出、異物の機器内への混入など機器に何らかの損傷が生じたとき、機器に雨や水がかかったとき、機器が正常に動作しないとき又は誤って機器を落としたときには、修理サービスを行う必要があります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

注意

ケーブルを熱器具に近づけない！



ケーブルの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たる場所に置かない！



火災・感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かない！



火災・感電の原因となることがあります。

プラグを抜くときは、コードを引っ張らない！



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
■必ずプラグを持って抜いてください。

本機を通気の悪い所で使用しない！



内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方は、しないでください。
■本機を風通しの悪い所に押し込む。
■テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。

ぬれた手でコネクターを抜き差ししない！



感電の原因となることがあります。

本機の上に重い物を置かない！



バランスがくずれて、落下し、けがの原因となります。

本機に乗らない！



倒れたり、壊れたりし、けがの原因になります。

移動させる場合は、外部の接続ケーブルを外す！



ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れの際は、安全のために、電源スイッチを切り、電源(プラグ)を抜く！



火災や感電の原因になる恐れがあります。

1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談を！



本機の内部にほこりがたまったまま、使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。

清掃する際は、乾いた布を使用する！



清掃する際は、必ず乾いた布を使用して下さい。火災や感電の原因になる恐れがあります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)



注意

ケーブルをはさんだり潰したりしない！



プラグ、汎用レセプタクルおよび電源コードが機器からでた所で、電源コードが踏み潰され状態になったり、何かにはさんで締め付けた状態にならないようにしてください。火災・故障の原因となることがあります。

ブラケットなどのアタッチメントは付属品または指定のものを使用する！



ブラケット、ネジは製造者が指定したもの又は機器と同梱のもの以外は絶対に使用しないでください。落下によるけがの原因となります。また、機器の故障・破損の原因になることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かない！



雷雨のときまたは長時間使用しないときはこの機器の電源プラグを外しておいてください。落雷などにより機器が破損する可能性があります。

使用上のお願い

■使用温度範囲は、0℃ ～ +40℃でお使いください。

0℃以下の寒い所や+40℃以上の暑い所では内部の部品に悪影響を与えるおそれがあります。

■ケーブルの抜き差しは電源コードを抜いた状態で

ケーブルの抜き差しは必ず電源コードを抜いた状態で行ってください。

■湿気、ホコリの少ないところで

湿気、ホコリの多いところは、内部の部品がいたみやすくなりますのでさけてください。

■お手入れは

電源コードを抜いた状態で、乾いた布で拭いてください。汚れが取れにくいときは、うすめた台所用洗剤を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いた後、水拭きしてから、乾いた布で拭いてください。

■お願い

ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。

化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

1. 概要

VS-R45はスイッチャーの持つ機能を最大限活用可能なリモートコントロールパネルです。

- ・主要なバスの素材選択操作が可能です。
- ・操作卓取付け、ラック取付けに対応し、3方向(上側、裏側、下側)からのケーブル取出しが可能です。
- ・スイッチャーと同じ操作感で使用可能です。

VS-R45 は装置背面の MODE スイッチを切り替えることにより、AV-HS450、AV-HS400A および AV-HS410N と接続して使用することができます。

なお、AV-HS410N と接続する場合には、Panasonic のホームページからプラグインソフトをダウンロードし、スイッチャーへインストールする必要があります。

※AV-HS400A と VS-R45 の接続は RS-422 のみとなります。

2. 特徴

主要なバスに対して、素材選択(クロスポイント設定)が可能です。

- ・AUX1のバス選択時はAUTOトランジション操作が可能です。
(ただし、効果・時間の設定はスイッチャー本体の設定による動作となります。)
- ・誤操作防止用として、ボタン操作をロックすることが可能です。
- ・電源投入時のバスをリヤパネルのロータリスイッチで選択可能です。

3. 付属品

■ラックマウント用ブラケット(2個)



■ブラケット固定用ネジ(M4 × 10 Wセムス, 4個)

■取扱説明書(本書)

■パネル変更キット(AV-HS400A用)

※AV-HS400Aに接続する場合にご使用下さい。



■パネル変更キット(AV-HS410N用)

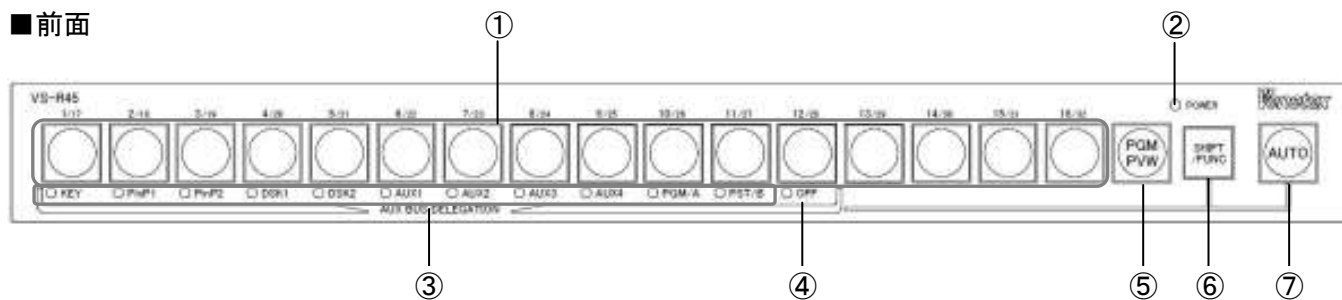
※AV-HS410Nに接続する場合にご使用下さい。



4. 各部名称とはたらき

4-1. AV-HS450 接続編

■ 前面



① 素材/バス選択ボタン

素材を選択するボタンです。
SHIFT/FUNC + AUTO ボタンと同時押しで
バスを選択します。現在選択されている素材の
ランプが点灯します。

② POWER ランプ

電源が投入されている時に緑色に点灯します。

③ バス選択ランプ

現在どのバスが選択されているかを示します。
選択されているバスのランプが緑色に点灯
します。

④ キーロックランプ

キーロック状態の時、ランプが緑色に点灯します。

⑤ PGM/PVW ボタン

PGM 素材、PVW 素材を選択するボタンです。
単独押しで PGM 素材を、SHIFT/FUNC ボタンと
同時押しで PVW 素材を選択します。

⑥ SHIFT/FUNC ボタン

17 以降の素材を選択する場合に使用します。

⑦ AUTO ボタン

AUTO トランジションを行います。

■ 背面



⑧ RS-422 コネクタ

RS-422 ケーブル接続用のコネクタです。

⑨ アース端子

アース線を接続します。

⑩ LAN コネクタ

LAN ケーブルを接続します。

⑪ MODE 選択ディップスイッチ

動作モードを選択するディップスイッチです。

⑫ バス選択ロータリスイッチ

電源投入時のバスを選択します。

⑬ DC ケーブルクリップ

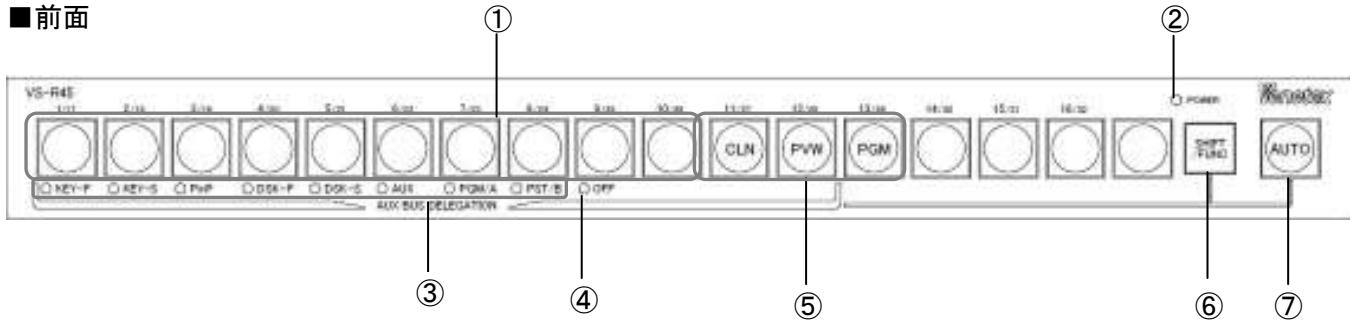
DC ケーブル抜け防止用の固定具です。

⑭ DC ジャック

DC プラグの受け口です。

4-2. AV-HS400A 接続編

■前面



- ①素材/バス選択ボタン
素材を選択するボタンです。
SHIFT/FUNC + AUTO ボタンと同時押しで
バスを選択します。現在選択されている素材の
ランプが点灯します。
- ②POWER ランプ
電源が投入されている時に緑色に点灯します。
- ③バス選択ランプ
現在どのバスが選択されているかを示します。
選択されているバスのランプが緑色に点灯
します。
- ④キーロックランプ
キーロック状態の時、ランプが緑色に点灯します。
- ⑤CLN、PVW、PGM ボタン
AUX バス選択時有効となります。
- ⑥SHIFT/FUNC ボタン
AUTO ボタンと併用です。
- ⑦AUTO ボタン
AUTO トランジションを行います。

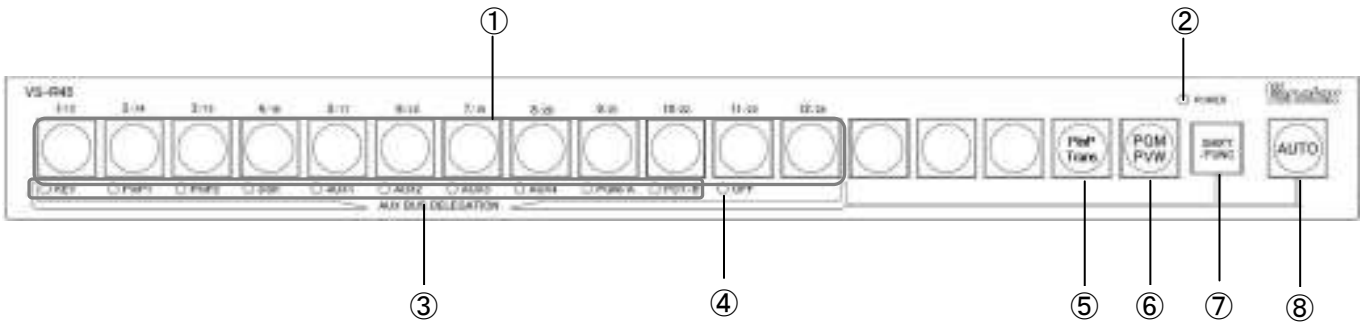
■背面



- ⑧RS-422 コネクタ
RS-422 ケーブル接続用のコネクタです。
- ⑨アース端子
アース線を接続します。
- ⑩LAN コネクタ
AV-HS400 とは接続できません。ファームウェアの
アップデート用です。
- ⑪MODE 選択ディップスイッチ
動作モードを選択するディップスイッチです。
- ⑫バス選択ロータリスイッチ
電源投入時のバスを選択します。
- ⑬DC ケーブルクリップ
DC ケーブル抜け防止用の固定具です。
- ⑭DC ジャック
DC プラグの受け口です。

4-3. AV-HS410N 接続編

■ 前面



①素材/バス選択ボタン

素材を選択するボタンです。
SHIFT/FUNC + AUTO ボタンと同時押しで
バスを選択します。現在選択されている素材の
ランプが点灯します。

②POWER ランプ

電源が投入されている時に緑色に点灯します。

③バス選択ランプ

現在どのバスが選択されているかを示します。
選択されているバスのランプが緑色に点灯
します。

④キーロックランプ

キーロック状態の時、ランプが緑色に点灯します。

⑤PinP Trans ボタン

PinP1.PinP2 選択時にトランジションを行います。

⑥PGM/PVW ボタン

PGM 素材、PVW 素材を選択するボタンです。
単独押しで PGM 素材を、SHIFT/FUNC ボタンと
同時押しで PVW 素材を選択します。

⑦SHIFT/FUNC ボタン

13 以降の素材を選択する場合に使用します。

⑧AUTO ボタン

AUTO トランジションを行います。

■ 背面



⑨RS-422 コネクタ

RS-422 ケーブル接続用のコネクタです。

⑩アース端子

アース線を接続します。

⑪LAN コネクタ

LAN ケーブルを接続します。

⑫MODE 選択ディップスイッチ

動作モードを選択するディップスイッチです。

⑬バス選択ロータリスイッチ

電源投入時のバスを選択します。

⑭DC ケーブルクリップ

DC ケーブル抜け防止用の固定具です。

⑮DC ジャック

DC プラグの受け口です。

5. 動作モードの設定

背面のディップスイッチで動作モードの設定を行います。
表 5.1 に動作モードの設定内容について示します。



表 5.1 動作モードの設定

番号	名称	設定
1	設定変更 IP設定、FWアップデート設定	OFF: 通常 ON: IP設定、FWアップデートを行う場合の設定
2	スイッチャータイプ選択	2:OFF 3:OFF ... AV-HS450と接続して使用する場合
3		2:OFF 3:ON ... AV-HS410Nと接続して使用する場合 2:ON 3:OFF ... AV-HS400Aと接続して使用する場合 2:ON 3:ON ... 選択禁止
4	PGM/A、PST/B ディセーブル	OFF: PGM/A、PST/Bバス選択可能 ON: PGM/A、PST/Bバス選択禁止

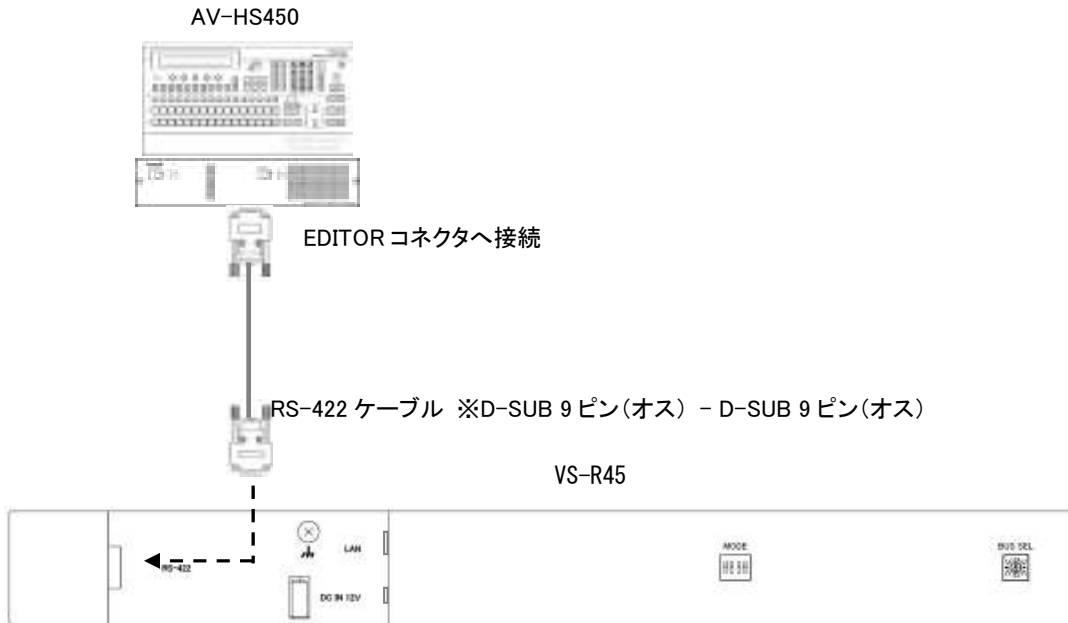
なお、AV-HS410N と接続する場合には、Panasonic のホームページからプラグインソフトをダウンロードし、スイッチャーへインストールする必要があります。

6. 接続する

6-1. AV-HS450 接続編

VS-R45 と AV-HS450 の接続は次の通りとなります。

■RS-422 ケーブルで接続する場合

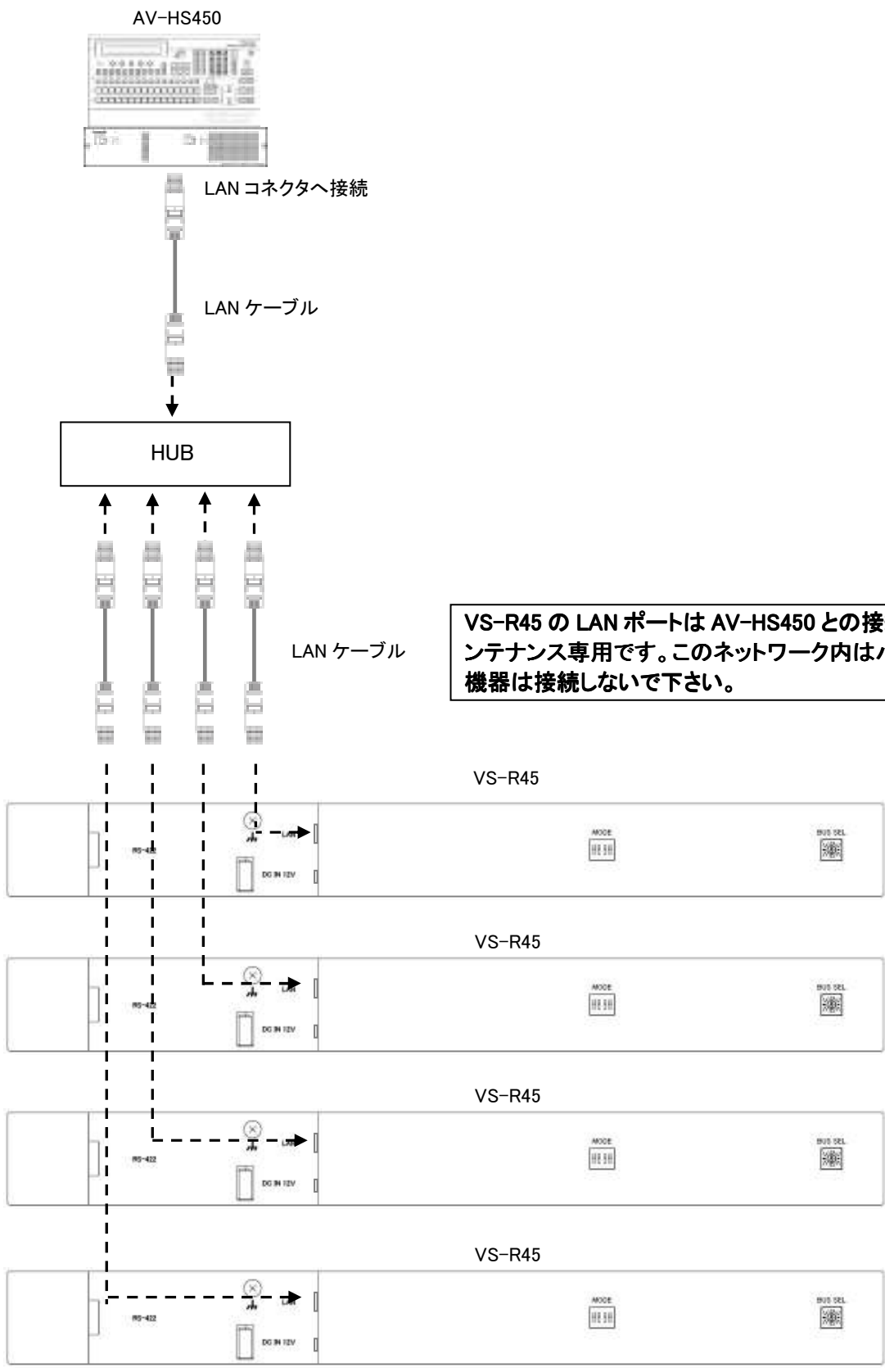


■LAN ケーブルで接続する場合

(1) 1対1の接続



(2) 複数台接続(1 台の AV-HS450 に対し、最大で 4 台の VS-R45 が接続できます。)

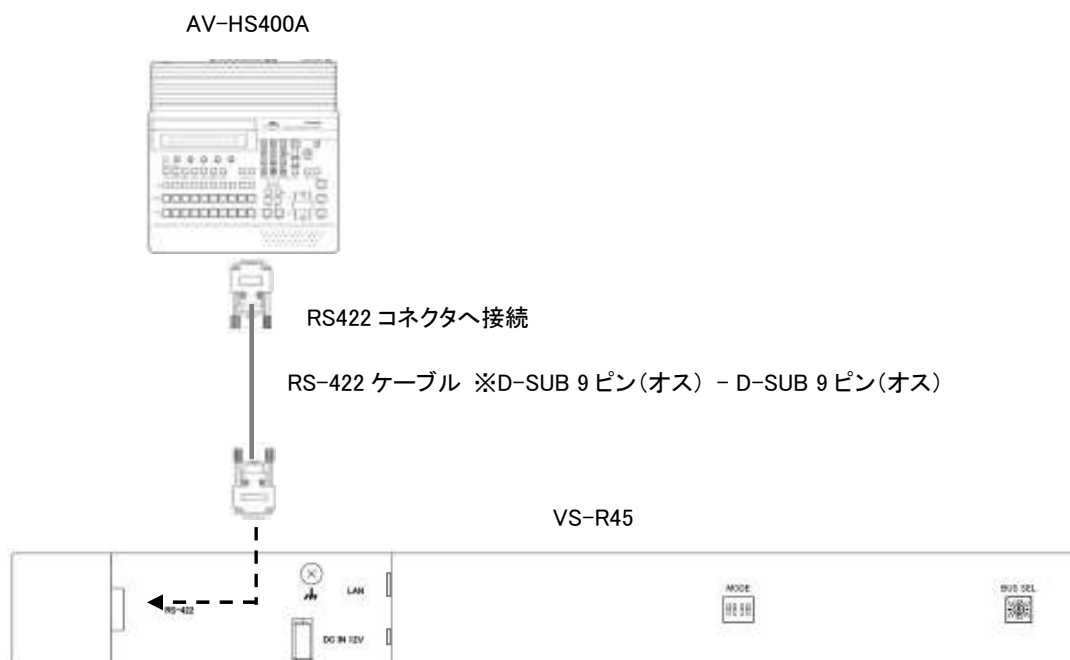


6-2. AV-HS400A 接続編

VS-R45 と AV-HS400A の接続は次の通りとなります。

※LAN ケーブルによる接続及び複数台接続には対応していません。

■RS-422 ケーブルによる接続

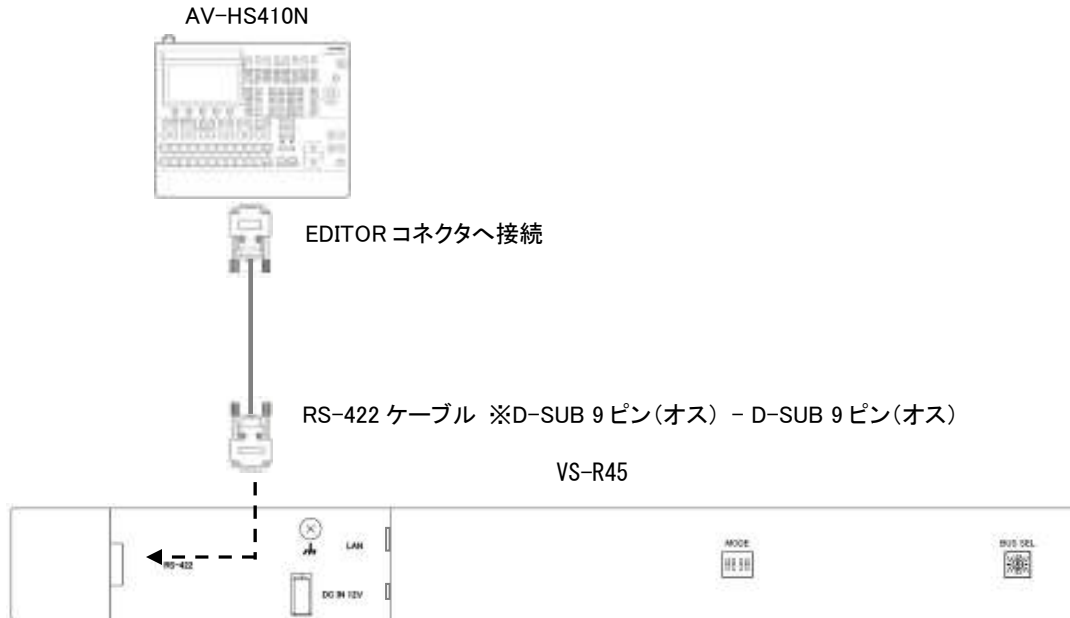


6-3. AV-HS410N 接続編

VS-R45 と AV-HS410N の接続は次の通りとなります。

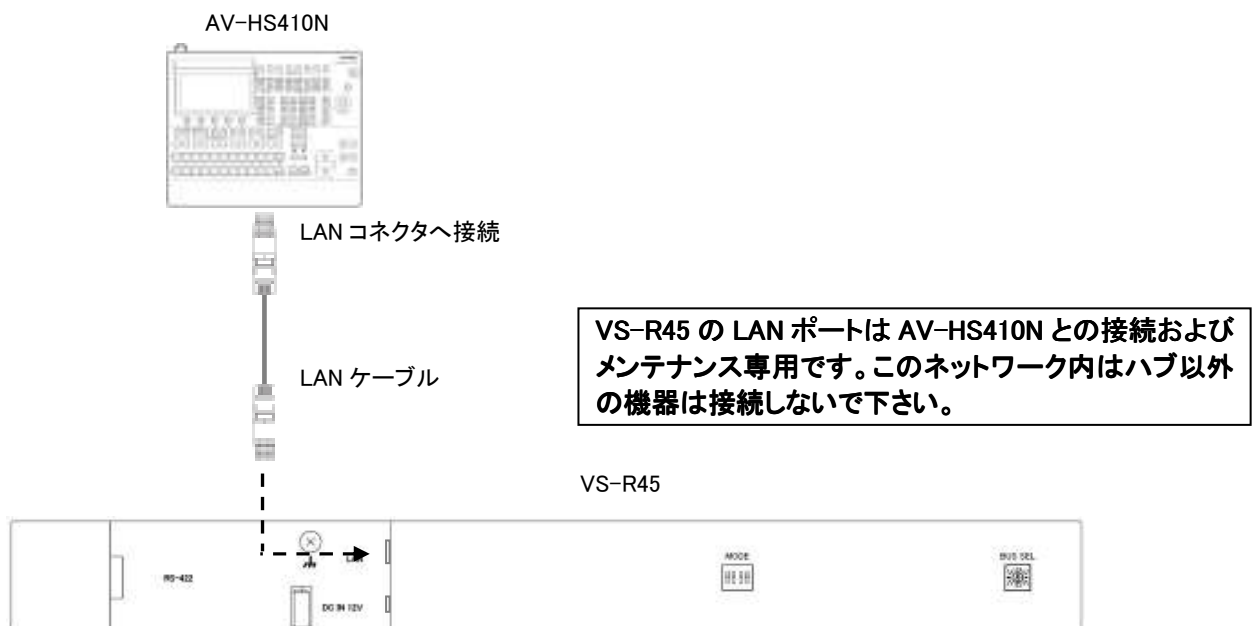
なお、Panasonic のホームページからプラグインソフトをダウンロードし、事前にスイッチャーへインストールする必要があります。

■RS-422 ケーブルで接続する場合

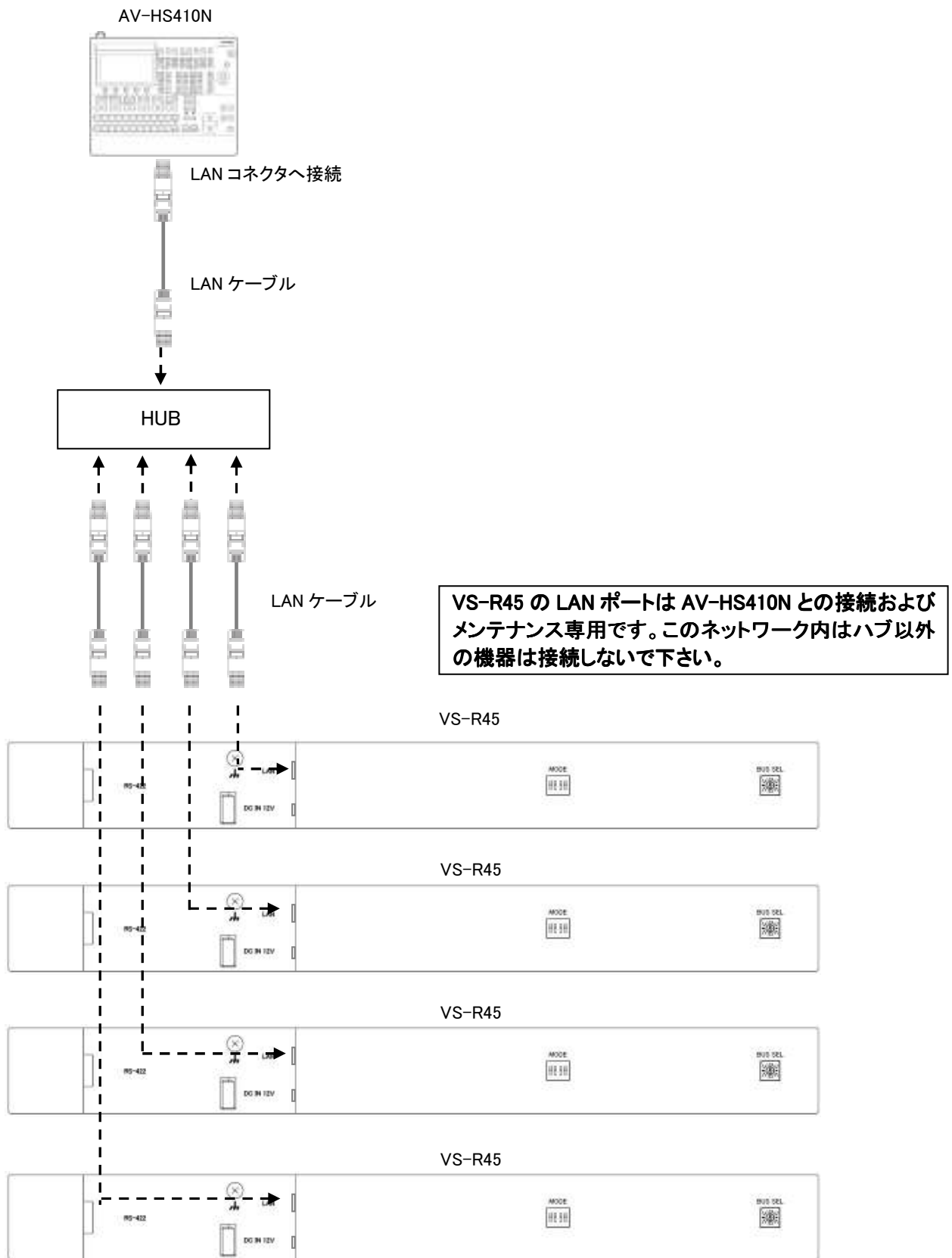


■LAN ケーブルで接続する場合

(1) 1対1の接続

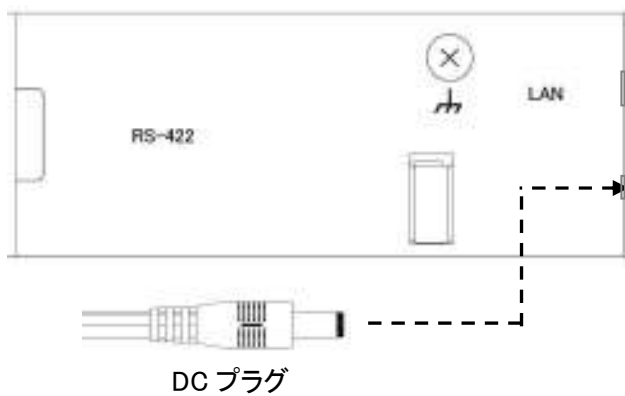


(2) 複数台接続(1 台の AV-HS410N に対し、最大で 4 台の VS-R45 が接続できます。)

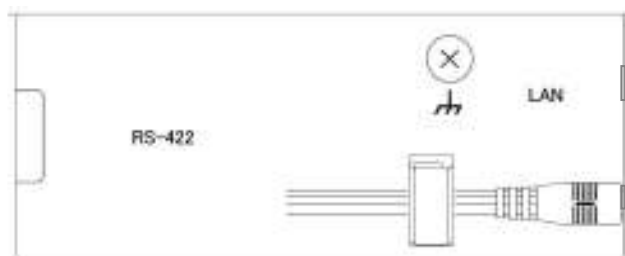


7. 本体の起動

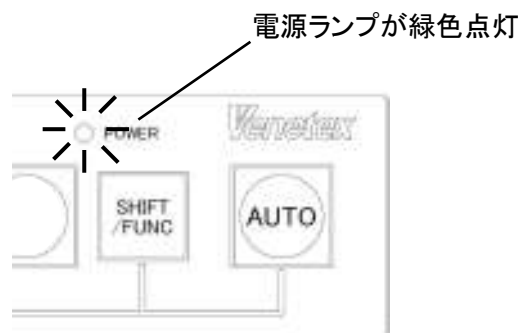
①本体とDCコードをつなぐ



②DCコードを固定具に固定する



③起動の確認



※DC 電源を入力すると起動します。

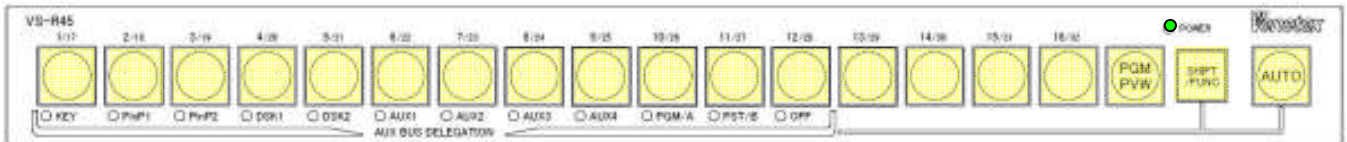
8. 操作仕様

8-1. AV-HS450 接続編

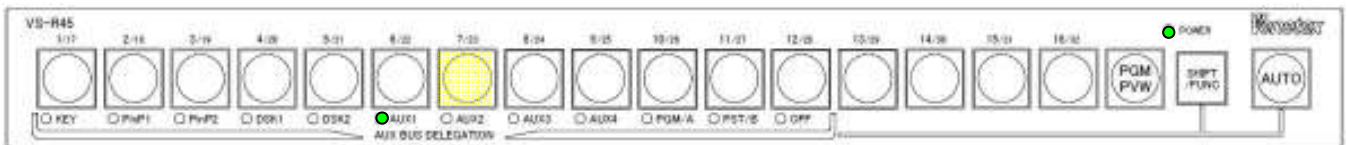
ここではVS-R45の電源投入から各操作について、操作例をもとに説明します。

8-1-1. 本体起動

電源が入るとパネル前面にあるボタンの全てのランプがアンバー色で点滅します。
AV-HS450との通信が確立すると全てのボタンのランプが消灯し、現在選択されている素材ボタンのランプとバス選択ランプが点灯します。



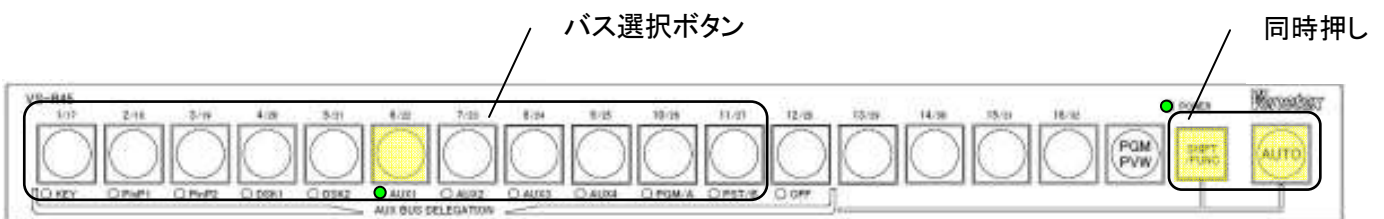
通信確立



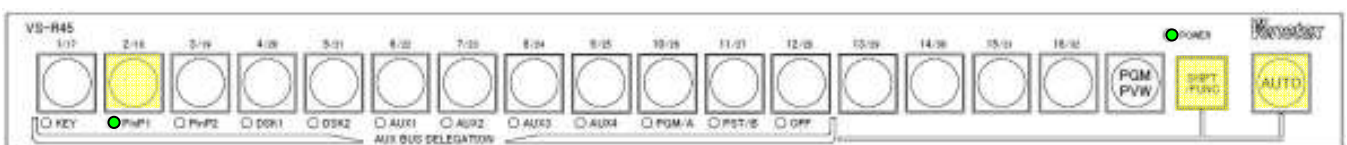
8-1-2. バス選択状態表示およびバス選択

SHIFT/FUNCボタンとAUTOボタンを同時押ししている間、現在選択されているバスのランプがアンバー色で点灯します。この状態でバスを選択することが可能です。

下図ではAUX1のバスが選択されていることを示しますが、PinP1ボタンを押すとAUX1ボタンが消灯し、PinP1ボタンがアンバー色点灯に変わります。このとき、バス選択ランプ表示もPinP1に切り替わります。



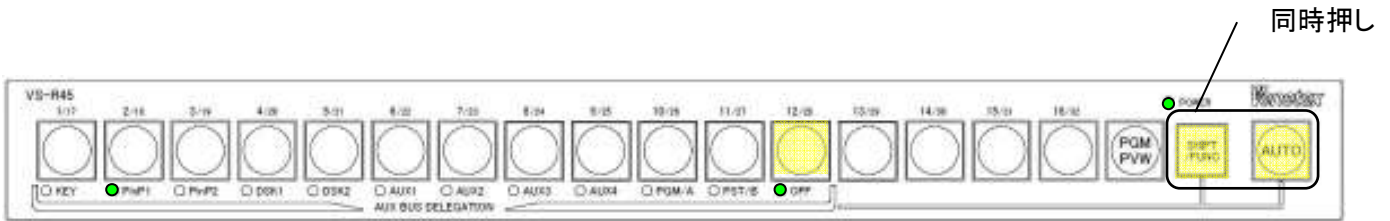
↓



※RS-422接続で、AV-HS450の設定がBus Mode: A/Bの場合、バス選択がPGM/Aで、常にPGMバスの操作になります。PST/Bも同様にPSTバスの操作になります。

8-1-3. キーロック

ボタン誤操作防止のため、キーロック機能を搭載しています。キーロック状態のとき、キーロックランプが点灯します。キーロック状態ではバスの選択、AUTO、素材選択はできません。キーロックの設定、解除はSHIFT/FUNCボタンとAUTOボタンを同時押しした状態で、OFFボタンを押すことで行います。OFFボタンを押す度に、設定 → 解除 → 設定 …となります。



8-1-4. 素材選択

素材を選択します。素材を選択するとそのボタンのランプが点灯します。選択できる素材は32種類あり、1から16までのボタンを単押ししたとき、素材1から16、SHIFT/FUNCボタンと1から16までのボタンの同時押しで、素材17から32を選択できます。また、AUX1,AUX2,AUX3,AUX4のバス選択時はPGMおよびPVW素材の選択が可能です。

※SHIFT/FUNCボタンランプが消灯しているときは素材1～素材16の状況が、SHIFT/FUNCランプが点灯しているときは素材17から素材32の選択状態が表示されます。

※AV-HS450でクロスポイントボタンにSHIFT機能が設定されている場合に、シフトボタンと同じボタン番号を押下すると、そのボタンにアサインされている素材に切り替わります。

表8.1.1にボタン操作と素材選択の関係を示します。

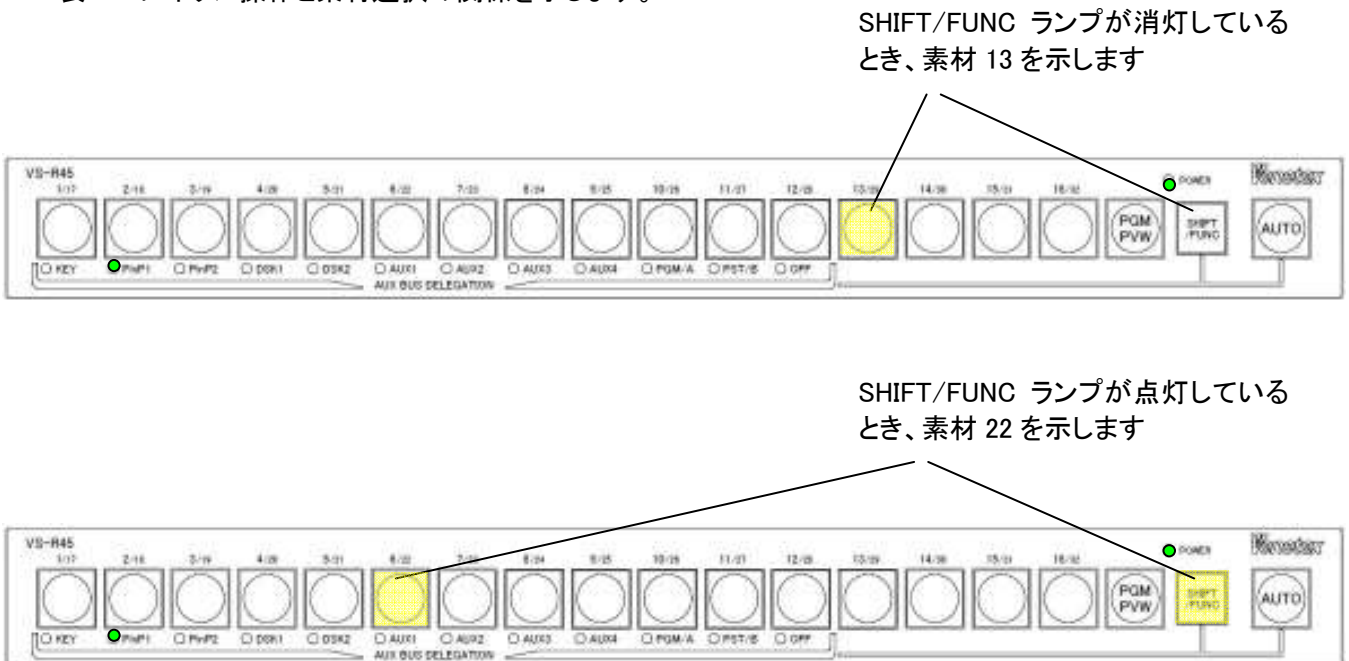


表8.1.1 ボタン操作と素材選択の関係

ボタン操作	素材番号	ボタン操作	素材番号
1ボタン単押し	素材1	SHIFT/FUNC + 1ボタン	素材17
2ボタン単押し	素材2	SHIFT/FUNC + 2ボタン	素材18
3ボタン単押し	素材3	SHIFT/FUNC + 3ボタン	素材19
4ボタン単押し	素材4	SHIFT/FUNC + 4ボタン	素材20
5ボタン単押し	素材5	SHIFT/FUNC + 5ボタン	素材21
6ボタン単押し	素材6	SHIFT/FUNC + 6ボタン	素材22
7ボタン単押し	素材7	SHIFT/FUNC + 7ボタン	素材23
8ボタン単押し	素材8	SHIFT/FUNC + 8ボタン	素材24
9ボタン単押し	素材9	SHIFT/FUNC + 9ボタン	素材25
10ボタン単押し	素材10	SHIFT/FUNC + 10ボタン	素材26
11ボタン単押し	素材11	SHIFT/FUNC + 11ボタン	素材27
12ボタン単押し	素材12	SHIFT/FUNC + 12ボタン	素材28
13ボタン単押し	素材13	SHIFT/FUNC + 13ボタン	素材29
14ボタン単押し	素材14	SHIFT/FUNC + 14ボタン	素材30
15ボタン単押し	素材15	SHIFT/FUNC + 15ボタン	素材31
16ボタン単押し	素材16	SHIFT/FUNC + 16ボタン	素材32

(1) 選択されている素材のボタン点灯色

選択素材ボタンの点灯色は現在選択されているバスにより異なります。
表8.1.2に選択素材ボタンの点灯色を示します。

表8.1.2 選択素材ボタンの点灯色

項番	バス	ボタン色
1	KeyF Bus	アンバー色
2	KeyS Bus	緑色
3	PinP1 Bus	アンバー色
4	PinP2 Bus	アンバー色
5	Dsk1F Bus	アンバー色
6	Dsk1S Bus	緑色
7	Dsk2F Bus	アンバー色
8	Dsk2S Bus	緑色
9	Aux1 Bus	アンバー色
10	Aux2 Bus	アンバー色
11	Aux3 Bus	アンバー色
12	Aux4 Bus	アンバー色
13	PGM/A Bus	アンバー色
14	PST/B Bus	緑色
15	PGM	アンバー色
16	PVW	緑色

(2) フィルバス、ソースバス

・KEYバス

KEYバス選択時、バスのラインをキーフィルバスまたはキーソースバスに切り替えることができます。
(ボタンを押すごとにキーフィルバスとキーソースバスが切り替わります。キーフィルバスが選択されているときは、ボタンがアンバー色に点灯し、キーソースバスが選択されているときは、ボタンが緑色に点灯します。)

・DSK1バス

DSK1バス選択時、バスのラインをDSK1フィルバスまたはDSK1ソースバスに切り替えることができます。
(ボタンを押すごとにDSK1フィルバスとDSK1ソースバスが切り替わります。DSK1フィルバスが選択されているときは、ボタンがアンバー色に点灯し、DSK1ソースバスが選択されているときは、ボタンが緑色に点灯します。)

・DSK2バス

DSK2バス選択時、バスのラインをDSK2フィルバスまたはDSK2ソースバスに切り替えることができます。
(ボタンを押すごとにDSK2フィルバスとDSK2ソースバスが切り替わります。DSK2フィルバスが選択されているときは、ボタンがアンバー色に点灯し、DSK2ソースバスが選択されているときは、ボタンが緑色に点灯します。)

(3) PGM/PVW

AUX1、AUX2、AUX3、AUX4のバスが選択されているとき、素材1から素材32の選択に加えPGM、PVWの選択が可能です。PGM/PVWボタンの単押しでPGM、SHIFT/FUNCとの同時押しでPVWに切り替わります。

※PGM/PVWがアサインされていない場合、バスのランプは消灯します。

8-1-5. AUTO ボタン

KEY、PinP1、PinP2、DSK1、DSK2のバス選択時、AUTOボタンを押すことでトランジションを開始します。AUX1バスを選択時はAUX1のトランジション有効(点灯)、無効(消灯)として動作します。

※オートトランジションのトランジション時間はAV-HS450の設定で行われます。

8-1-6. 本体起動時のバス選択

本体起動時のバスの選択を背面のロータリスイッチで行います。設定した番号のバスが選択状態になります。パネル上のボタンで選択バスを切り替えた後は、このロータリスイッチの状態は無効となります。表8.1.3にロータリスイッチと選択バスの対応を示します

BUS SEL



※工場出荷時設定 8

表8.1.3 ロータリスイッチと選択バスの対応

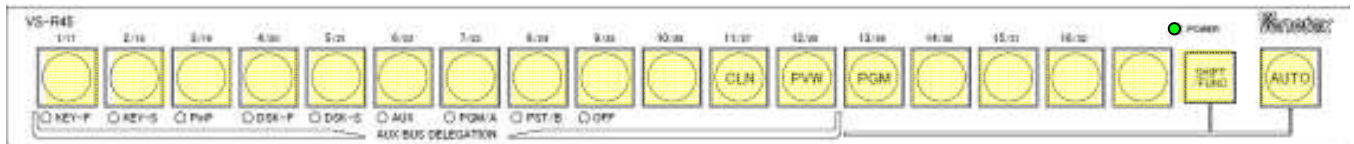
番号	バス
0	KeyF Bus
1	KeyS Bus
2	PinP1 Bus
3	PinP2 Bus
4	Dsk1F Bus
5	Dsk1S Bus
6	Dsk2F Bus
7	Dsk2S Bus
8	Aux1 Bus
9	Aux2 Bus
A	Aux3 Bus
B	Aux4 Bus
C	PGM/A Bus
D	PST/B Bus
E	未使用(設定した場合、Aux1 Busとして動作)
F	未使用(設定した場合、Aux1 Busとして動作)

8-2. AV-HS400A 接続編

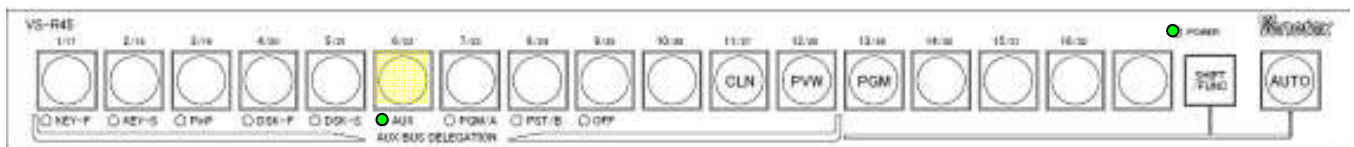
ここではVS-R45の電源投入から各操作について、操作例をもとに説明します。

8-2-1. 本体起動

電源が入るとパネル前面にあるボタンの全てのランプがアンバー色で点滅します。
AV-HS400Aとの通信が確立すると全てのボタンのランプが消灯し、現在選択されている素材ボタンのランプとバス選択ランプが点灯します。



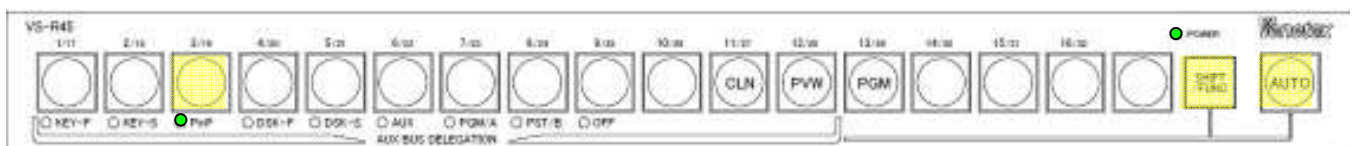
通信確立



8-2-2. バス選択状態表示およびバス選択

SHIFT/FUNCボタンとAUTOボタンを同時押ししている間、現在選択されているバスのランプがアンバー色で点灯します。この状態でバスを選択することが可能です。

下図ではAUXのバスが選択されていることを示しますが、PinPボタンを押すとAUXボタンが消灯し、PinPボタンがアンバー色点灯に変わります。このとき、バス選択ランプ表示もPinPIに切り替わります。



8-2-3. キーロック

ボタン誤操作防止のため、キーロック機能を搭載しています。キーロック状態のとき、キーロックランプが点灯します。キーロック状態ではバスの選択、AUTO、素材選択はできません。キーロックの設定、解除はSHIFT/FUNCボタンとAUTOボタンを同時押しした状態で、OFFボタンを押すことで行います。OFFボタンを押す度に、設定 → 解除 → 設定 …となります。



8-2-4. 素材選択

素材を選択します。素材を選択するとそのボタンのランプが点灯します。選択できる素材は10種類あります。AUXバス選択時はCLN、PVW、PGMの選択が可能です。表8.2.1にボタン操作と素材選択の関係を示します。

表8.2.1 ボタン操作と素材選択の関係

ボタン操作	素材番号
1ボタン	素材1
2ボタン	素材2
3ボタン	素材3
4ボタン	素材4
5ボタン	素材5
6ボタン	素材6
7ボタン	素材7
8ボタン	素材8
9ボタン	素材9
10ボタン	素材10

(1) 選択されている素材のボタン点灯色

選択素材ボタンの点灯色は現在選択されているバスにより異なります。表8.2.2に選択素材ボタンの点灯色を示します。

表8.2.2 選択素材ボタンの点灯色

項番	バス	ボタン色
1	KEY-F Bus	アンバー色
2	KEY-S Bus	緑色
3	PinP Bus	アンバー色
4	DSK-F Bus	アンバー色
5	DSK-S Bus	緑色
6	AUX Bus	アンバー色
7	PGM/A Bus	アンバー色
8	PST/B Bus	緑色

(2) フィルバス、ソースバス

- ・KEY-Fバス
KEY-Fバス選択を選択します。
- ・KEY-Sバス
KEY-Sバス選択を選択します。
- ・DSK-Fバス
DSK-Fバス選択を選択します。
- ・DSK-Sバス
DSK-Sバス選択を選択します。

(3) CLN、PVW、PGM

AUXバスを選択しているとき、CLN、PVW、PGMの選択が可能です。

8-2-5. AUTO ボタン

PGM/A、PST/Bバス選択時、AUTOボタンを押すことでAUTOトランジションを実行します。

※AUTOランプの点灯時間はAV-HS400のAUTOトランジションタイムとは連動しません。

8-2-6. 本体起動時のバス選択

本体起動時のバスの選択を背面のロータリスイッチで行います。設定した番号のバスが選択状態になります。パネル上のボタンで選択バスを切り替えた後は、このロータリスイッチの状態は無効となります。表8.2.3にロータリスイッチと選択バスの対応を示します



表8.2.3 ロータリスイッチと選択バスの対応

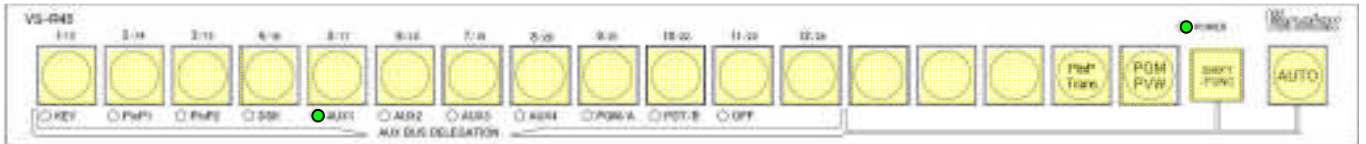
番号	バス
0	KEY-F Bus
1	KEY-S Bus
2	PinP Bus
3	DSK-F Bus
4	DSK-S Bus
5	AUX Bus
6	PGM/A Bus
7	PST/B Bus
8	未使用(設定した場合、AUX Busとして動作)
9	未使用(設定した場合、AUX Busとして動作)
A	未使用(設定した場合、AUX Busとして動作)
B	未使用(設定した場合、AUX Busとして動作)
C	未使用(設定した場合、AUX Busとして動作)
D	未使用(設定した場合、AUX Busとして動作)
E	未使用(設定した場合、AUX Busとして動作)
F	未使用(設定した場合、AUX Busとして動作)

8-3. AV-HS410N 接続編

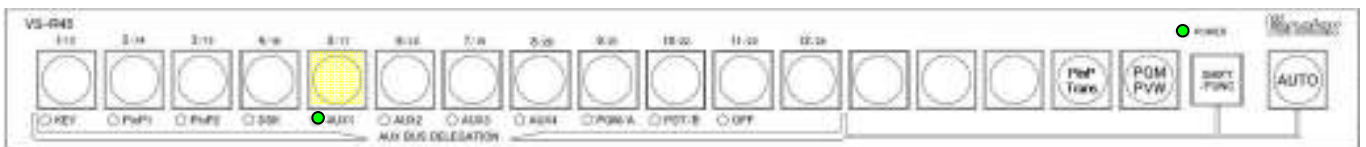
ここではVS-R45の電源投入から各操作について、操作例をもとに説明します。

8-3-1. 本体起動

電源が入るとパネル前面にあるボタンの全てのランプがアンバー色で点滅します。
AV-HS410Nとの通信が確立すると全てのボタンのランプが消灯し、現在選択されている素材ボタンのランプとバス選択ランプが点灯します。



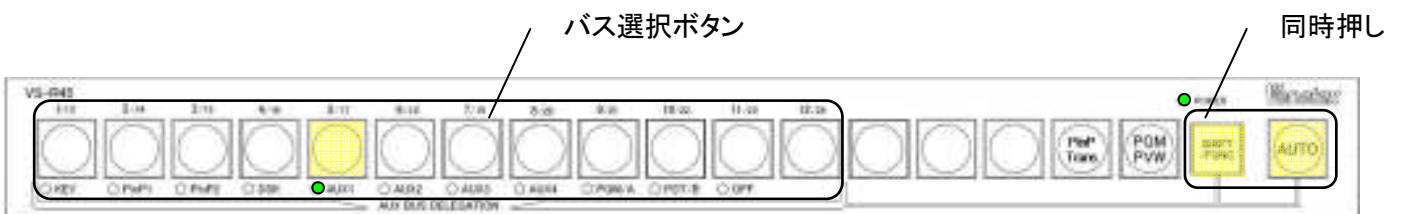
↓ 通信確立



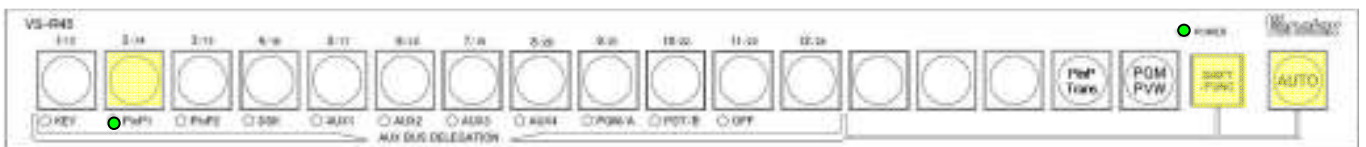
8-3-2. バス選択状態表示およびバス選択

SHIFT/FUNCボタンとAUTOボタンを同時押ししている間、現在選択されているバスのランプがアンバー色で点灯します。この状態でバスを選択することが可能です。

下図ではAUX1のバスが選択されていることを示しますが、PinP1ボタンを押すとAUX1ボタンが消灯し、PinP1ボタンがアンバー色点灯に変わります。このとき、バス選択ランプ表示もPinP1に切り替わります。



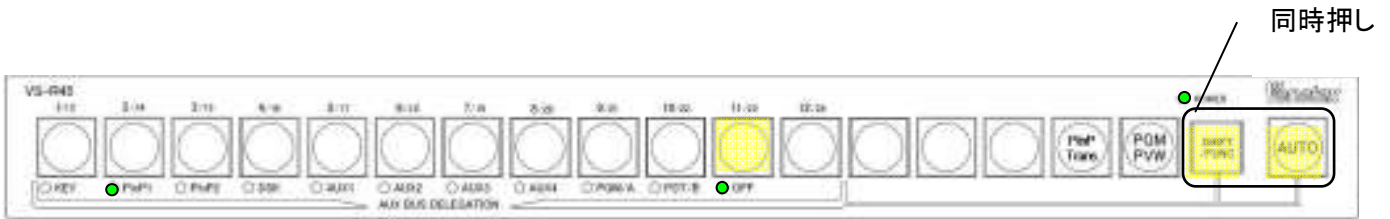
↓



※RS-422接続で、AV-HS410Nの設定がBus Mode: A/Bの場合、バス選択がPGM/Aで、常にPGMバスの操作になります。PST/Bも同様にPSTバスの操作になります。

8-3-3. キーロック

ボタン誤操作防止のため、キーロック機能を搭載しています。キーロック状態のとき、キーロックランプが点灯します。キーロック状態ではバスの選択、AUTO、素材選択はできません。キーロックの設定、解除はSHIFT/FUNCボタンとAUTOボタンを同時押しした状態で、OFFボタンを押すことで行います。OFFボタンを押す度に、設定 → 解除 → 設定 …となります。



8-3-4. 素材選択

素材を選択します。素材を選択するとそのボタンのランプが点灯します。選択できる素材は24種類あり、1から12までのボタンを単押ししたとき、素材1から12、SHIFT/FUNCボタンと1から12までのボタンの同時押しで、素材13から24を選択できます。また、AUX1,AUX2,AUX3,AUX4のバス選択時はPGMおよびPVW素材の選択が可能です。

※SHIFT/FUNCボタンランプが消灯しているときは素材1～素材12の状況が、SHIFT/FUNCランプが点灯しているときは素材17から素材24の選択状態が表示されます。

※AV-HS410NでクロスポイントボタンにSHIFT機能が設定されている場合に、シフトボタンと同じボタン番号を押下すると、そのボタンにアサインされている素材に切り替わります。

表8.3.1にボタン操作と素材選択の関係を示します。

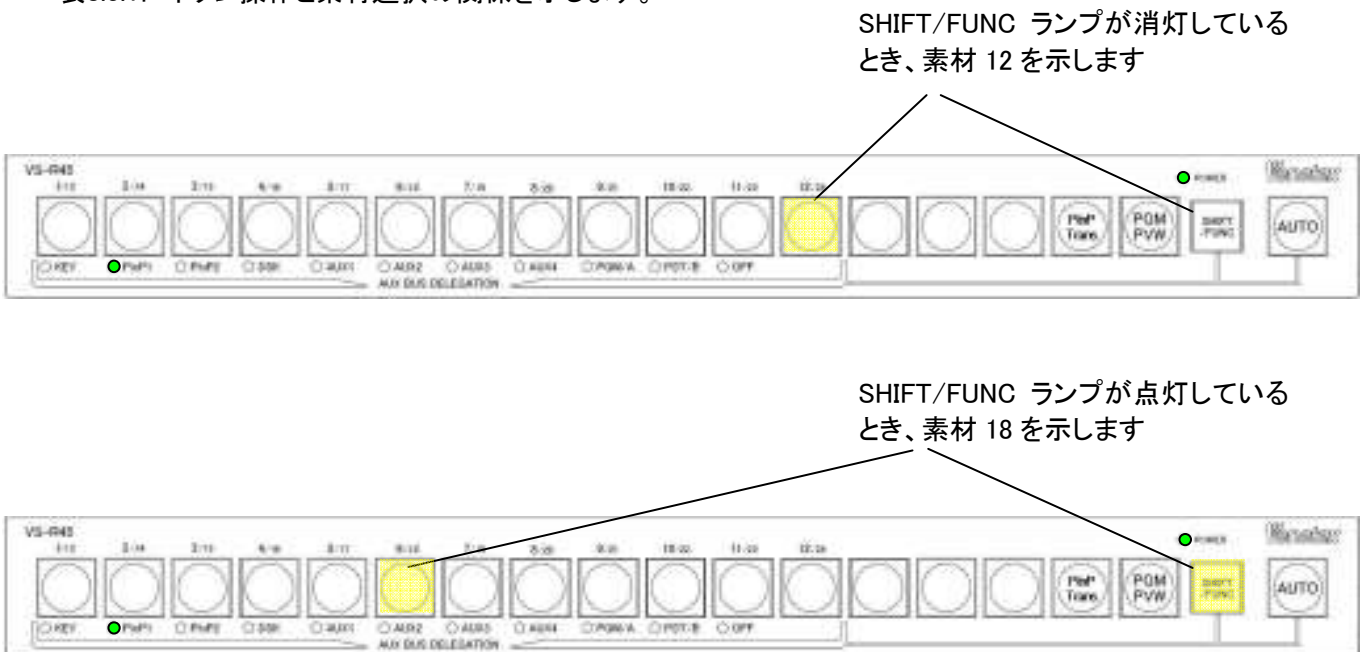


表8.3.1 ボタン操作と素材選択の関係

ボタン操作	素材番号	ボタン操作	素材番号
1ボタン単押し	素材1	SHIFT/FUNC + 1ボタン	素材13
2ボタン単押し	素材2	SHIFT/FUNC + 2ボタン	素材14
3ボタン単押し	素材3	SHIFT/FUNC + 3ボタン	素材15
4ボタン単押し	素材4	SHIFT/FUNC + 4ボタン	素材16
5ボタン単押し	素材5	SHIFT/FUNC + 5ボタン	素材17
6ボタン単押し	素材6	SHIFT/FUNC + 6ボタン	素材18
7ボタン単押し	素材7	SHIFT/FUNC + 7ボタン	素材19
8ボタン単押し	素材8	SHIFT/FUNC + 8ボタン	素材20
9ボタン単押し	素材9	SHIFT/FUNC + 9ボタン	素材21
10ボタン単押し	素材10	SHIFT/FUNC + 10ボタン	素材22
11ボタン単押し	素材11	SHIFT/FUNC + 11ボタン	素材23
12ボタン単押し	素材12	SHIFT/FUNC + 12ボタン	素材24

(1) 選択されている素材のボタン点灯色

選択素材ボタンの点灯色は現在選択されているバスにより異なります。

表8.3.2に選択素材ボタンの点灯色を示します。

表8.3.2 選択素材ボタンの点灯色

項番	バス	ボタン色
1	KeyF Bus	アンバー色
2	KeyS Bus	緑色
3	PinP1 Bus	アンバー色
4	PinP2 Bus	アンバー色
5	DskF Bus	アンバー色
6	DskS Bus	緑色
7	Aux1 Bus	アンバー色
8	Aux2 Bus	アンバー色
9	Aux3 Bus	アンバー色
10	Aux4 Bus	アンバー色
11	PGM/A Bus	アンバー色
12	PST/B Bus	緑色
13	PGM	アンバー色
14	PVW	緑色

(2) フィルバス、ソースバス

・KEYバス

KEYバス選択時、バスのラインをキーフィルバスまたはキーソースバスに切り替えることができます。
(ボタンを押すごとにキーフィルバスとキーソースバスが切り替わります。キーフィルバスが選択されているときは、ボタンがアンバー色に点灯し、キーソースバスが選択されているときは、ボタンが緑色に点灯します。)

・DSKバス

DSKバス選択時、バスのラインをDSKフィルバスまたはDSKソースバスに切り替えることができます。
(ボタンを押すごとにDSKフィルバスとDSKソースバスが切り替わります。DSKフィルバスが選択されているときは、ボタンがアンバー色に点灯し、DSKソースバスが選択されているときは、ボタンが緑色に点灯します。)

(3) PGM/PVW

AUX1、AUX2、AUX3、AUX4のバスが選択されているとき、素材1から素材24の選択に加えPGM、PVWの選択が可能です。PGM/PVWボタンの単押しでPGM、SHIFT/FUNCとの同時押しでPVWに切り替わります。

※PGM/PVWがアサインされていない場合、バスのランプは消灯します。

8-3-5. PinP Trans ボタン

PinP1またはPinP2バス選択時はPinPのトランジション有効(点灯)、無効(消灯)として動作します。

※PinPトランジションのトランジション時間はAV-HS410Nの設定で行われます。

8-3-6. AUTO ボタン

KEY、PinP1、PinP2、DSKのバス選択時、AUTOボタンを押すことでトランジションを開始します。
AUX1バスを選択時はAUX1のトランジション有効(点灯)、無効(消灯)として動作します。

※オートトランジションのトランジション時間はAV-HS410Nの設定で行われます。

8-3-7. 本体起動時のバス選択

本体起動時のバスの選択を背面のロータリスイッチで行います。設定した番号のバスが選択状態になります。パネル上のボタンで選択バスを切り替えた後は、このロータリスイッチの状態は無効となります。表8.3.3にロータリスイッチと選択バスの対応を示します

BUS SEL



※工場出荷時設定 8

表8.3.3 ロータリスイッチと選択バスの対応

番号	バス
0	KeyF Bus
1	KeyS Bus
2	PinP1 Bus
3	PinP2 Bus
4	DskF Bus
5	DskS Bus
6	Aux1 Bus
7	Aux2 Bus
8	Aux3 Bus
9	Aux4 Bus
A	PGM/A Bus
B	PST/B Bus
C	未使用(設定した場合、Aux1 Busとして動作)
D	未使用(設定した場合、Aux1 Busとして動作)
E	未使用(設定した場合、Aux1 Busとして動作)
F	未使用(設定した場合、Aux1 Busとして動作)

9. システム設定

システム設定に必要なサービスアプリケーションプログラムやファームウェアはベネテックスのホームページからダウンロードができます。

ベネテックスホームページ: <http://www.venetex.jp>

なお、ファームウェアのダウンロード及びインストールに関するトラブルは弊社での責任を負いかねます。お客様の責任において十分に注意して作業をお願いします。

9-1. IP アドレスの設定

ここでは VS-R45 の IP アドレスの設定方法について説明します。

(1) 準備

IP アドレスの設定をはじめる前に以下のものを準備して下さい。

- ・Windows PC
- ・LAN ケーブル
- ・サービスアプリケーションプログラム

※ダウンロードしたサービスアプリケーションプログラムとファームウェアは PC に格納しておいて下さい。

(2) 接続

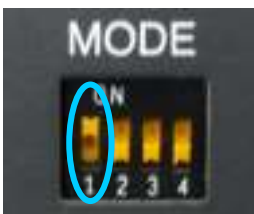
VS-R45 と PC を LAN ケーブルで接続します。

VS-R45 と PC を 1 対 1 で接続する場合はクロスケーブルを、ハブ経由で接続する場合はクロスケーブル、ストレートケーブルどちらでもかまいません。

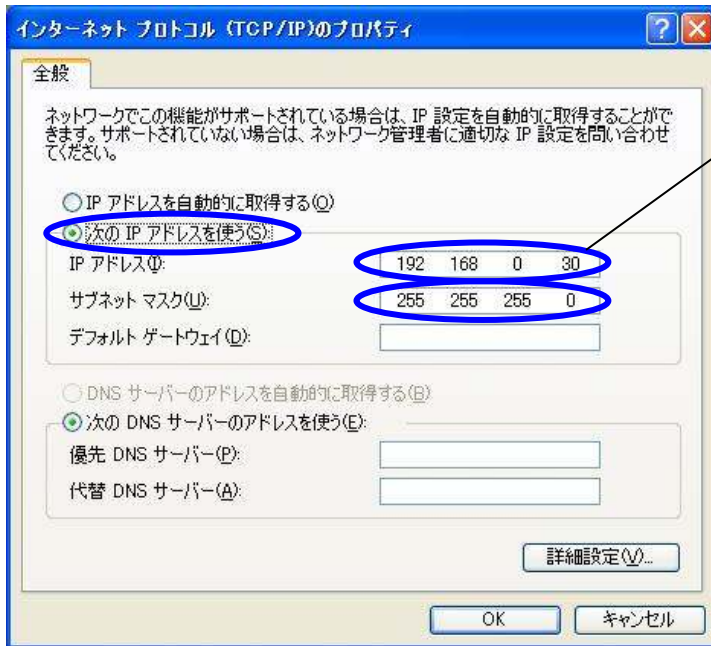


(3) 本体の起動

VS-R45 背面の MODE SW の 1 をオンにし、DC 電源を入力します。



(4) PC のインターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティを開き IP アドレスを設定します。



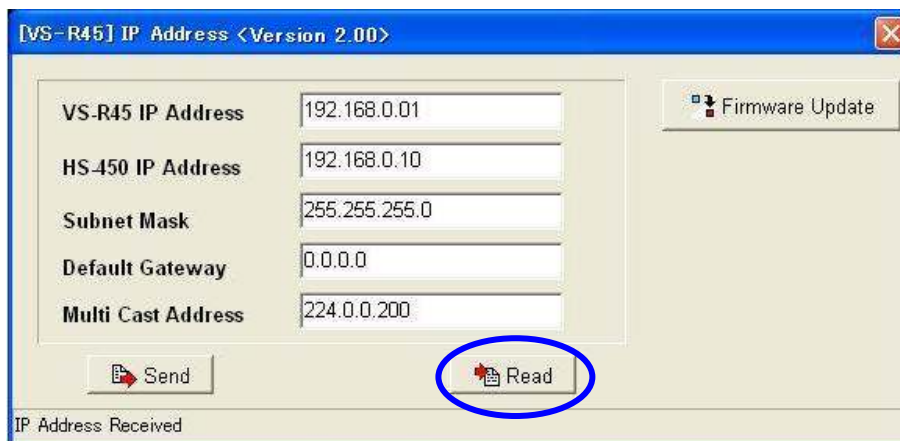
設定する VS-R45 と同じネットワークグループにします。

(5) PC にサービスアプリケーションプログラム(vs_r45_service_api_200.exe)を準備しておきます。
ここではデスクトップ上に配置した状態で説明します。アイコンをダブルクリックしてサービスアプリケーションプログラムをダブルクリックします。



マウスで左ダブルクリックします。

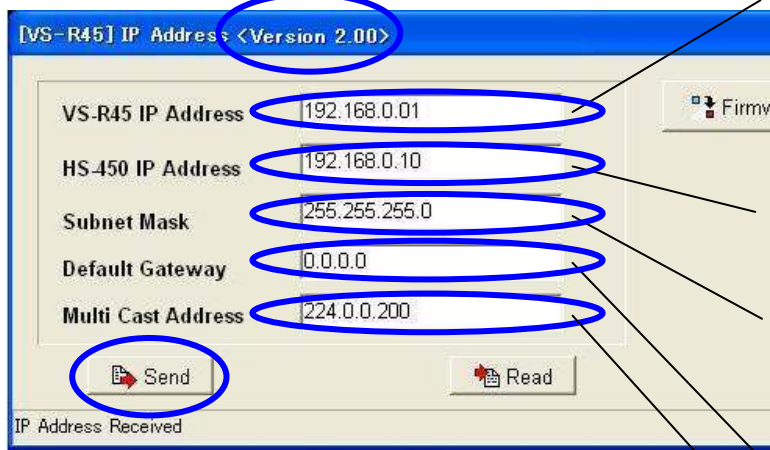
(6) サービスアプリケーションプログラムが起動しました。Read ボタンをマウスでクリックして下さい。
VS-R45 の IP Address が確認できます。



(7) IP アドレスの設定を行います。各設定を入力し、確認したら Send ボタンをクリックします。

※AV-HS400A に接続して使用する場合、IP アドレス等の設定は不要です。

サービスアプリケーションのバージョンが 2.00 以上である事を確認して下さい。



VS-R45 の IP アドレスを設定します。一台の AV-HS450 または AV-HS410N には最大で四台の VS-R45 が接続可能です。それぞれの IP アドレスが同じにならないように注意して下さい。

接続する AV-HS450 または AV-HS410N の IP アドレスを確認して設定して下さい。

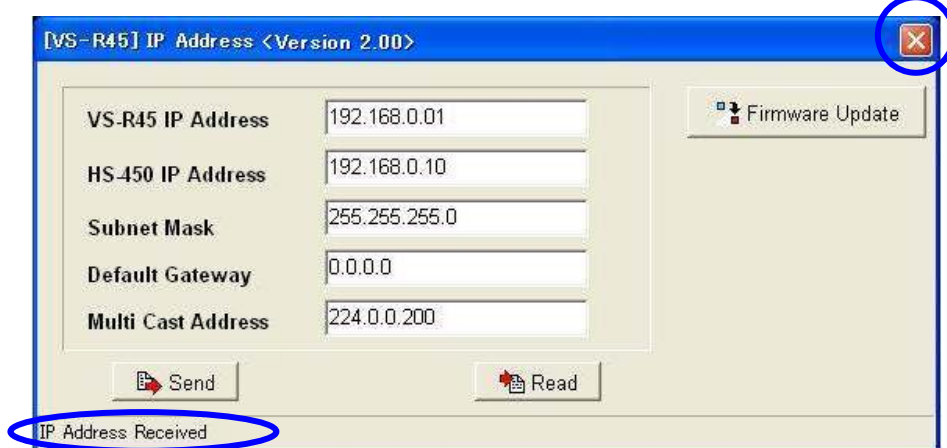
接続する AV-HS450 または AV-HS410N のサブネットマスク設定に合わせて下さい。

未使用です。0.0.0.0 固定として下さい。

224.0.0.200 固定として下さい。

(8) ステータスバーに IP Address Set Complete と表示されたら IP Address の設定は完了です。

× ボタンをクリックしてサービスアプリケーションプログラムを終了します。



(9) VS-R45 背面の MODE SW の 1 をオフにし、電源を再立ち上げしてください。新しいファームウェアで VS-R45 が起動します。



10. 仕様

10-1. 装置仕様

10-1-1. AV-HS450 接続編

表10.1.1 装置仕様(AV-HS450用)

項目		仕様	備考
名称		スイッチャー用 リモートコントロールパネル	
型番		VS-R45	
対応スイッチャー		AV-HS450 (Panasonic製)	
操作スイッチ	素材選択ボタン	32個(バス選択共用)	ボタンはすべて緑色・赤色・アンバー色の3色点灯が可能です。
	PGM/PVW選択ボタン	1個	
	SHIFT/FUNCボタン	1個(AUTO+SHIFT/FUNCでファンクションが有効)	
	AUTOボタン	1個(AUTO+SHIFT/FUNCでファンクションが有効)	
制御	RS-422	D-SUB 9ピン	VS-R45のLANポートはAV-HS450との接続およびメンテナンス専用です。このネットワーク内はハブ以外の機器は接続しないで下さい。
	LAN	RJ-45 (10/100Base-T)	
電源	入力電圧	DC +12V±5%	
	消費電力	10W以下	
動作環境	温度	0°C~40°C	
	湿度	10%~90%(結露なき事)	
外形寸法		420(W)×43.6(H)×55(D)mm	
質量		3kg 以下	
安全性・環境		RoHS、MET、CE、GOST、FCC、VCCI	

※対象主要バス：KEY, PinP1, PinP2, DSK1, DSK2, AUX1, AUX2, AUX3, AUX4, PGM/A, PST/B

※改良のため、予告なく仕様変更される場合があります。

表10.1.2 装置仕様(AV-HS400A用)

項目		仕様	備考
名称		スイッチャー用 リモートコントロールパネル	
型番		VS-R45	
対応スイッチャー		AV-HS400A (Panasonic製)	V3.00.00以降
操作 スイッチ	素材選択ボタン	10個(バス選択共用)	ボタンはすべて緑色・赤色・アンバー色の3色点灯が可能です。
	CLN、PVW、PGM選択ボタン	各1個	
	SHIFT/FUNCボタン	1個(AUTO+SHIFT/FUNCでファンクションが有効)	
	AUTOボタン	1個(AUTO+SHIFT/FUNCでファンクションが有効)	
制御	RS-422	D-SUB 9ピン	メンテナンス用
	LAN	RJ-45 (10/100Base-T)	
電源	型名	SPU16A-105	
	入力電圧	AC 100~240V	
	出力電圧	DC +12V	
	消費電力	10W以下	
動作環境	温度	0°C~40°C	
	湿度	10%~90%(結露なき事)	
外形寸法		420(W)×43.6(H)×55(D)mm	
質量		3kg 以下	
安全性・環境		RoHS、MET、CE、GOST、FCC、VCCI	

※対象主要バス: KEY, PinP DSK, AUX, PGM/A, PST/B

※改良のため、予告なく仕様変更される場合があります。

10-1-3. AV-HS410N 接続編

表9.3 装置仕様(AV-HS410N用)

項目		仕様	備考
名称		スイッチャー用 リモートコントロールパネル	
型番		VS-R45	
対応スイッチャー		AV-HS410N(Panasonic製)	
操作スイッチ	素材選択ボタン	24個(バス選択共用)	ボタンはすべて緑色・赤色・アンバー色の3色点灯が可能です。
	PGM/PVW選択ボタン	1個	
	SHIFT/FUNCボタン	1個(AUTO+SHIFT/FUNCでファンクションが有効)	
	AUTOボタン	1個(AUTO+SHIFT/FUNCでファンクションが有効)	
	PinP Transボタン	1個	
制御	RS-422	D-SUB 9ピン	VS-R45のLANポートはAV-HS410Nとの接続およびメンテナンス専用です。このネットワーク内はハブ以外の機器は接続しないで下さい。
	LAN	RJ-45(10/100Base-T)	
電源	入力電圧	DC +12V±5%	
	消費電力	10W以下	
動作環境	温度	0°C~40°C	
	湿度	10%~90%(結露なき事)	
外形寸法		420(W)×43.6(H)×55(D)mm	
質量		3kg 以下	
安全性・環境		RoHS、MET、CE、GOST、FCC、VCCI	

※対象主要バス: KEY, PinP1, PinP2, DSK, AUX1, AUX2, AUX3, AUX4, PGM/A, PST/B

※Panasonicのホームページよりプラグインソフトウェアをダウンロードし、スイッチャーへインストールする必要があります。

※改良のため、予告なく仕様変更される場合があります。

10-2. RS-422 仕様

(1)コネクタ

D-SUB 9ピン メス (DDK 製:17JE-13090-02)

(2)ピンアサイン

表 9.2 ピンアサイン

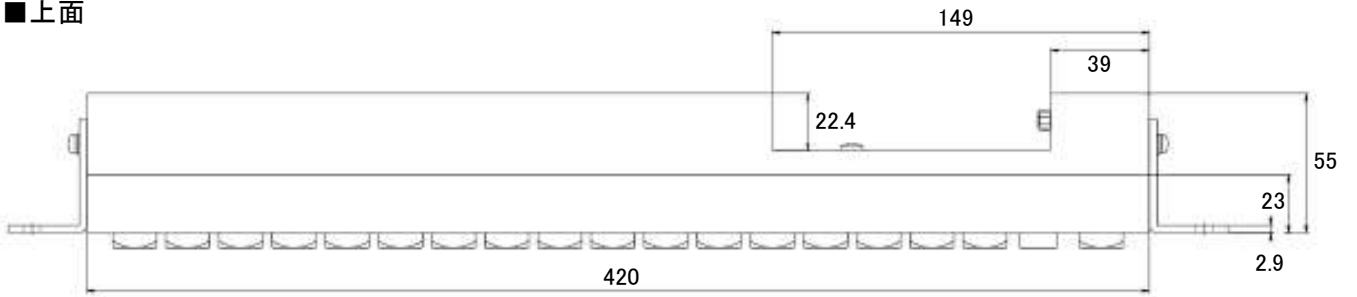
ピン番号	名称
1	FG
2	RXD-
3	TXD+
4	GND
5	NC
6	GND
7	RXD+
8	TXD-
9	FG

(3)RS-422 ケーブル

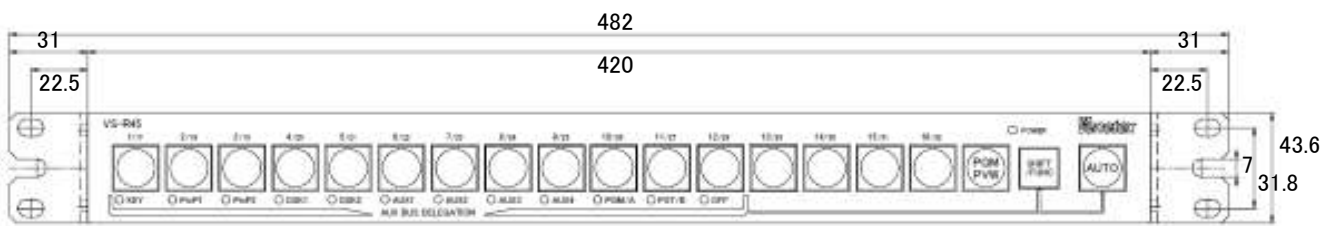
D-SUB9 ピン(オス) - D-SUB9 ピン(オス)をご使用ください。

11. 外形・寸法

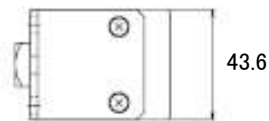
■上面



■前面



■側面



12. アフターサービスについて

(1) 保証

無償保証期間は納入後1カ年とし、保証期間内に正常な使用状態において万一故障が発生した場合は、「無償修理」させていただきます。また、納入後1年以内に発生したソフトウェアのバグによる不具合につきましても無償にて修理させていただきます。ただし、保証期間内であっても次の場合には原則として有償とさせていただきます。

- ・取扱い上の誤り、および弊社のかかわらない修理や改造による故障及び損傷。
- ・天災地変および、設置、環境(震動、周囲温度・湿度、塵埃、腐食性ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
- ・その他指定以外の使用条件で使用された場合に生じた故障および損傷。
- ・他の接続機器および接続部材に起因して生じた故障および損傷。
- ・特に指定する消耗品の故障および損傷。

(2) 修理を依頼される時

万一故障が生じたときは、ご購入頂きました販売店までご連絡ください。

【ご連絡していただきたい内容】

- ・御社社名、ご所属部署名、ご氏名、ご連絡先(電話番号)
- ・製品名称、型番、ご購入先、ご購入日
- ・故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- ・修理希望日時

(3) ファームウェアのダウンロード及びインストールに関して

ファームウェアのダウンロード及びインストールに関するトラブルは弊社での責任を負いかねます。お客様の責任において十分に注意して作業をお願いします。

保証書

品名：マルチフォーマットライブスイッチャー（Panasonic）用リモートコントロールパネル
型番：VS-R45
保証期間：1年間
製造番号：

<お客様情報>

住所
会社名
所属
ご担当者
電話番号

<販売店>

住所
会社名
電話番号

<販売日>

取扱説明書等の注意書きによる正常なご使用において故障した場合、無償修理を致します。
修理はご購入頂きました販売店にご依頼下さい。
詳細は取扱説明書記載の「アフターサービスについて」を確認して下さい。

株式会社ベネテックス

〒198-0024 東京都青梅市新町8丁目3番地9号

© VENETEX CORP 2012
